

レース名	日付	クラス	場所	コース	展開	想定馬場	ポイント
マリーンカップ	2019/4/17	JpnIII	船橋	1600m	ミドルペース	良	展開

枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	父	父系統	母父	母父系統	能力	騎手	適性	展開	総合評価	期待値	印	結果
1	1	エミノマユアク	牝6	55	高松	エンパイアメーカー	ミスプロ系	サンデーサイレンス	サンデー系	D	B	C	D	C	C		
2	2	ナムラアヴィ	牝5	55	吉留	サマーバード	ミスプロ系	タバスコキャット	ノーザン系	D	D	C	D	D	D		
3	3	オウケンピリーヴ	牝6	56	北村友	クロフネ	ノーザン系	サンデーサイレンス	サンデー系	A	B	B	B	B	B	▲	
4	4	ベニアカリ	牝4	55	見越	タイムパラドックス	ロベルト系	Exceed And Excel	ノーザン系	D	D	D	D	D	D		
5	5	チークス	牝4	55	笹川	カネヒキリ	サンデー系	プレミアムサンダー	アリダー系	B	B	B	B	B	B	△1	
6	6	ラーゴブルー	牝5	55	御神本	ハーツクライ	サンデー系	キングカメハメハ	ミスプロ系	B	A	B	B	B	B	△2	
7	7	アイアンテラー	牝5	56	浜中	ゴールドアリュール	サンデー系	ティンバーカントリー	ミスプロ系	A	B	B	B	B	B	◎	
8	8	リエノテソーロ	牝5	56	大野	Speightstown	ミスプロ系	Langfuhr	ノーザン系	A	B	B	B	B	B	○	

隊列図	見解	ラップタイム
アイア リエノ チーク ラーゴ オウケ エミノ ナムラ ベニノ ミドルペース	<p>低レベルゆえ波乱が続く牝馬限定のダートグレード。今年、行われた牝馬限定のダートグレードは2競走。大井1800mで行われたT C K女王盃では2着に前走C 1・4着のマルカンセンサーが入り、3連単は100万弱の配当。エンプレス杯ではそのT C K女王盃を圧勝したビスカリアが3着に敗退。前走クイーン賞で勝ち馬から3.6秒も離されていたプリンシアコメータが一変し、2着に伏兵ブランシェクールが突っ込んだ。今年のマリーンカップは8頭立ての少頭数。極端な波乱は見込めなくても、3連単なら組み合わせ次第で万馬券になるかもしれない。それでは予想にいきましょう。ここは本命馬のアタマ固定で買ってみよう。</p> <p>その本命はアイアンテラーの一変に期待する。前走T C K女王盃は2番手に控えたとはいえ案外過ぎる内容も、これまで控えて結果が出たことは一度もないので、逃げられなかったのが敗因と捉えて良さそう。今回は同型・チークスとの兼ね合いがカギも、前走の敗戦から浜中騎手は何が何でも行くはず。(以下省略)</p>	<p>回顧</p> <p>次走狙い馬</p>

枠	馬番	馬名	印	評価	結果	回顧
1	1	エミノマユアク		昨年のマリーンカップでは12頭立ての8着に敗退（勝ち馬アンジュデジュールから2.5秒差）。ダートグレードでは荷が重い。		
2	2	ナムラアヴィ		近走で馬券に絡んでいるのは、浦和の1500～1600mのみ。他場ではパフォーマンスが落ちる。ダートグレードでは相手も強い。		
3	3	オウケンビリーヴ	▲	JRAでは1200mを中心に使われているが、昨夏のスーパーキングレディーカップでは2着に好走しており、マイルも守備範囲と捉えて良さそう。近走は牡馬相手にも互角の走りを見せており、牝馬限定のダートグレードなら力が一枚上だろう。		
4	4	ベニアカリ		地元馬同士の重賞でも歯が立たない現状（3走前のロジータ記念は12頭立ての10着）。ダートグレードでは苦戦必至だろう。		
5	5	チークス	△1	前走スイートピー賞は同日のB1B2の青龍特別を遥かに上回る1分33秒9の好時計で大差勝ち。昨年のスーパーキングレディーカップの1500m通過の推定時計が1分34秒2で、その時計をも上回っているならダートグレードで通用しても驚けない。まだまだパフォーマンスを上げられそう。		
6	6	ラーゴブルー	△2	このメンバーなら能力的に見劣ることはないはず。昨年のスーパーキングレディーカップではリエノテソーロ、オウケンビリーヴに完敗しているが、当時はレースの流れに乗れておらず、力を出し切ったの敗戦ではない。本来の先行策を打てれば、馬券圏内に食い込むチャンスは十分にある。		
7	7	アイアンテラー	◎	前走TCK女王盃は2番手に控えたとはいえ案外過ぎる内容も、これまで控えて結果が出たことは一度もないので、逃げられなかったのが敗因と捉えて良さそう。今回は同型・チークスとの兼ね合いがカギも、前走の敗戦から浜中騎手は何が何でも行くはず。		
8	8	リエノテソーロ	○	1600m以下の地方ダートグレードに限れば、【3.0.0.1】と安定している馬。今回は2戦2勝と結果を残しているコーナー4回のマイル戦。この枠順の並びなら逃げるアイアンテラーを見ながらの外目2番手を確保できそうで、力を発揮しやすい展開になるのではないかな。		